

しっとく

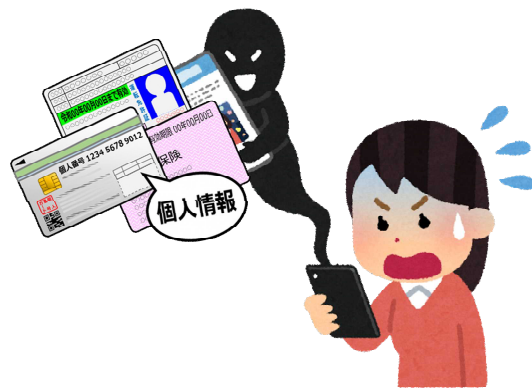
# 知っ得♡消費生活ニュース

**ネットでの儲け話(副業や情報商材)にご注意!**  
**うまい話にだまされないで!**



【事例1】 SNSで「チャットで相談にのるだけで高収入が得られる」という広告を見て副業サイトに登録し、運転免許証の写しを送った。相談者から「謝礼金20万円を贈りたい。受け取り手続きが必要」と言われて次々とお金を支払った。結局、手続きはうまくいかず、謝礼金も受け取れない。

【事例2】 「定型文を送るだけで月収100万円確実!」というSNSの広告を見て副業サイトにアクセスし、個人情報を登録して1万円のマニュアルを購入。その後、30万円のサポートプランを勧められたが、お金がないと断ると「消費者金融から借りてもすぐに元は取れる」と言われたので申し込んだ。しかし、サポートはなく、収入もない。



## 《アドバイス》

- ◆副業サイトやSNSで「誰でも簡単に稼げる」などの説明があっても、楽に稼げるうまい話はありません!
- ◆「登録料」「手数料」等を請求されたら注意しましょう!
- ◆身分証明書やクレジットカード等の個人情報は、安易に第三者に渡してはいけません!
- ◆情報商材は、購入するまで内容を確認することができないなどのリスクがあるので、安易な購入はやめましょう。

## 着衣着火にご用心！

着衣着火による事故によって、毎年約100人の方がなくなっています。そのうち8割以上が65歳以上の高齢者です。

寒くなると、ガスコンロでの鍋料理やストーブなどの暖房機器等で火を扱う機会が増えます。また、空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節でもあります。火を扱う際には、以下のことに注意し、着衣着火を防ぎましょう。



### ！！主な注意ポイント！！

- ① 火に近づきすぎない  
手を伸ばしたり、かがんだりすると、意図せず体が火に接近する可能性がある
- ② 火力の調節とこまめな消火を心掛ける  
調理の際は、炎が鍋底からはみ出さないよう気を付ける
- ③ 服装に注意  
火を扱う際には、袖口やすそが広がった衣服やストールなどの垂れ下がるものを身に着けない
- ④ やけどを負った場合はすぐに水で冷やし、医療機関を受診する

## お知らせ

### 消費者ホットライン 「☎188 (いやや!)」

最寄りの消費生活センター等につながる全国共通の3桁の電話番号です。  
お気軽にご相談ください。



イメージキャラクター「イヤヤン」

### 多重債務・法律相談会 (12月・1月分／中部会場)

弁護士、司法書士による無料の面接相談です。  
秘密厳守。安心してご相談ください。(事前予約制)

日時：12月19日(日) 13:30~16:00  
場所：倉吉交流プラザ 第1研修室、ボランティアルーム

日時：1月21日(金) 13:30~15:00  
場所：倉吉交流プラザ 第1研修室、第2研修室

【申込み・問合せ先】

中部消費生活センター

☎0858-22-3000

### 【消費生活に関する相談窓口】

中部消費生活センター ☎0858-22-3000

相談時間：火曜日～土曜日 / 午前9時～午後5時30分

月曜日・祝日の翌日 / 午前8時30分～午後5時

(電話相談のみ)

